

スマートコミュニティ・シンポジウムで取り組み事例を講演

－福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 平成25年度第1回スマートコミュニティ分科会－

戸田建設(株) (社長：今井雅則) は、川俣町 (町長：古川道郎) と共同で取り組みを行っている「川俣町過疎型スマートコミュニティ構築事業」について、8月28日(水)にミューカルがくと館(福島県郡山市)で開催された、福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会の平成25年度第1回スマートコミュニティ分科会「スマートコミュニティ・シンポジウム」に川俣町と共同で出席し、平成24年度の事業成果の報告及びパネルディスカッションに参加しました。

福島県では、再生可能エネルギー分野において産学官によるネットワークを形成し、研究開発と産業人材の育成等を行うことを通じて当該分野への事業進出を促進し、関連企業の集積を図ることを目的として「福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会」を平成24年6月に発足させています。

今回のシンポジウムは、スマートコミュニティ構築事業に取り組む団体・企業間の情報共有を図るとともに、県内自治体や県内企業もさらに理解を深めることにより、福島県における再生可能エネルギーの普及を踏まえた県内ものづくり企業の振興に結び付けていくことを目的としています。

川俣町・戸田建設の取り組みについては、川俣町企画財政課 齋藤修一課長補佐及び当社環境事業推進室企画管理課 森一紘課長が講演を行いました。パネルディスカッションでも参加された県内企業と活発に意見交換を行いました。

また、他の取り組み事例としては、会津若松市、南相馬市、飯館村、楢葉町が紹介されました。

川俣町・戸田建設の講演内容【川俣町過疎型スマートコミュニティ構築事業】

- ① 再生可能エネルギーの利用、展開
- ② 過疎分散型のコミュニティエネルギーマネジメントシステム (CEMS)
- ③ エネルギーコントロール機能を付加した公共施設の再整備



写真1 講演の様子



写真2 会場全景